



JA ASAHIKAWA

あさひかわ

JAあさひかわ5月号 2006 VOL.26
5



第4回 通常総代会開催 新役員体制 決まる

農産加工あれこれ
地産地消がモットーの交流の場です!

健康の恩
ほんの少しの「知識」と「予防」の
意識があなたを助ける

<http://www.ja-asahikawa.or.jp>

JAあさひかわ
—VOL.26—
平成18年5月1日発行
■編集発行あさひかわ農業協同組合 管理部総務課
■印刷(株)エー・アイピー農文協

JAあさひかわの地産地消でおいしく!

新鮮・安全・安心な地元あさひかわの農畜産物を食べよう!

JAあさひかわの農業は、水稻を中心にして畑作、青果、畜産がバランスよく生産されています。いつも美味しい“JAあさひかわ米”を先頭にして、健康な土づくりが浸透し、JAあさひかわフィールドは、クリーンな農畜産物がいっぱいです。

各地域の主な生産物

- 江丹別**: そば、牛、ソフトクリーム
- 鷹栖町**: きゅうり、トマト、ゴーヤ、ナス
- 北野**: 黒大豆、セロリ、ほうれん草、春菊
- 永山**: 小松菜、パセリ、ピーマン、タマゴ
- 旭川市**: お米 (旭正・永山・神楽・神居・北野 各地域で生産されています)
- 神居**: 長ネギ、きゅうり、レタス
- 旭正**: いちご、メロン、りんご、さくらんぼ

JAあさひかわ地区のお米を使ったおにぎりや、江丹別のおそば、野菜サラダを食べることができるレストランもオープン!!

JAあさひかわ地区のお米を使ったおにぎりや、江丹別のおそば、野菜サラダを食べることができます。

JAあさひかわ農業協同組合
JAあさひかわ地区の農畜産物の詰め合わせをプレゼント!
JAあさひかわ農業協同組合の愛称を募集いたします!
JAあさひかわ地区の各営農センター、金融支所、給油所、Aコープ店に設置されている応募用紙、または官製ハガキに愛称・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、下記宛先までご応募ください。
締切: 2006年5月31日消印有効

JAあさひかわ農業協同組合 経済企画課
TEL.0166-37-8855
FAX.0166-31-1555

JAあさひかわ農業協同組合
TEL.0166-31-0111
FAX.0166-31-5377

JAあさひかわ農業協同組合
TEL.0166-37-8855
FAX.0166-31-5377

3月1日（水）、旭川市大雪クリスタルホールにおいて、旭川米生産流通協議会で高品質米生産者を表彰された。当JAから次の各氏が表彰された。（敬称略）

寺崎光一、岩井敬治（旭川中央）
一宮敏昭、増茂武（神居）
川合篤志、山下寿明（北野）
高橋一政、矢部茂弘（旭正）
松田政晴、安友進（永山）



旭川米生産流通協議会で高品質米生産者を表彰



永山蜻蛉組合が「旭川市農業功労賞」を受賞

永山蜻蛉組合（組合長・鷺尾勲）は、農業に貢献した個人、団体に贈られる平成17年度の旭川市農業功労賞を受賞した。先進技術の導入による新しい農業経営を実践し、Jターンや新規就農、農業後継者の確保、育成への貢献が高い評価を受け、功労賞に輝いた。3月10日（金）、旭川市役所で表彰式があり、菅原功



拡販推進でPR活動を実施

4月6日（木）、ホクレンショップ稚内店の新規オープンに併せて、ほしのゆめ“あさひかわ米”の拡販推進を実施。開店より大勢の買い物客が訪れるなか、試食コーナーを設置して安全・安心を前面に掲げたJAあさひかわ産クリーン米の食味をアピールした。

JAあさひかわブランド

**ほしのゆめ
“あさひかわ米”**

北海道の恵まれた自然条件を生かしたクリーン農業を土台として、減農薬、減化学肥料、さらに肥料の施用条件を統一して栽培された安全・安心な高品質米。栽培方法などを分かりやすく表示する「北のクリーン農産物表示制度」にも登録されている。米袋に刷り込まれている“Yes! Clean”的マークは北海道安心ラベルの証である。生産者一人ひとりが、クリーンな農業技術によって厳しく管理して生産されたほしのゆめ“あさひかわ米”は、JAあさひかわのブランド米としてAコープ北野店、江丹別店、市のホクレンショッピング各店にて販売されている。

4月26日（水）午前10時より、旭川グランドホテルにおいて第4回通常総代会が開催された。総代524名のうち470名（本人出席322名、代理出席18名、書面議決130名）の出席を頂き、開会宣言の後、JA総領朗唱、山本組合長より1年間の農業情勢や事業の取り組みについての挨拶が行われた。続いて、吉永克己旭川市農政部長、増田公昭ホクレン農業協同組合連合会旭川支所長から祝辞を頂き、北邑英勝さん（旭川市神居）と伊林正さん（北野）が議長に選出されて議事へと進み、審議の結果、全議案を原案通りに可決した。

新役員体制決まる

第4回通常総代会終了後ただちに理事会、監事會を開催し、新役員体制を以下の通り決定した。

**JAあさひかわ5月号
2006 VOL.26**

目次

第4回 通常総代会開催 新役員体制決まる

1 明日を担う	5 農産加工あれこれ
6 健康の窓	7 トピックス
9 理事会だより	14 表紙写真/ 神居地区 清水和之さんほ場 チンゲン菜の収穫作業

【非常勤】			
代表理事組合長	山本隆一（旭川市）	常務理事専務	水口政勝（旭川市神居）
代表理事	吉本秀男（旭川市神居）	常勤監事	高田克二（旭正）
監理	田中勝（旭川市神居）	監事	村井勉（旭川市）
監理	神田悟（北野）	監事	荒川保（旭正）
監理	長田行雄（旭正）	監事	川合篤志（北野）
監理	中西孝通（北野）	監事	千葉明（旭正）
監理	岸本庚雄（旭川市神居）	監事	浅田精一（旭川市）
【学識経験・員外】			
事務	高田克二（旭正）	監事	笠井好一（旭川市）
事務	山崎親友（北野）	監事	楠雅弘（旭川市）
事務	鈴木學（旭川市）	監事	日比野勝（旭正）
事務	高田克二（旭正）	監事	桜井信義（旭川市神居）

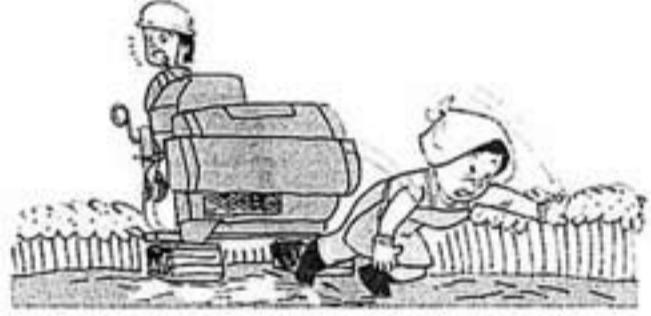


お知らせ

新しく就任されました役員のプロフィールと職員紹介を5月中に作成し、別途配布いたします。また、4月に開催させていただきました組合員懇談会のご意見集約につきましても同時期に配布いたしますので、よろしくお願いいたします。

その
2

機械の整備は、取扱説明書に従い、作業手順を省かずに、明るさを確保して十分な安全措置を取つて行う。

その
4

歩行型トラクターは、バックする時にハンドルが持ち上がるため、体がハンドルとパイプの間に挟まれる事故や、足をロータリーに巻き込まれる事故が毎年のように発生している。バックする時は、ハンドルに体重を掛け、ゆっくりとクラッチを入れて持ち上がりを防ぐようにしよう。

その
7

春起こし作業は1人での作業が多いため、事故が起きた時も家族が気づかないことが多い。一日の作業予定をはつきりと家族に伝えて、常に居場所がわかるようにして作業に出かけよう。また、できれば、常に携帯電話を身につけて、緊急の場合に連絡できるように心掛けよう。

今年も春の農作業時期を迎えました。春は農作業事故が多発する時期です。組合員の皆様には、くれぐれも事故防止に努めていただきたいもの。次の注意事項を十分に確認して作業にあたつていただくことをお願いします。

農作業事故防止 7の心得

その
1

冬期間、使用していなかったトラクターや作業機は、作業前にオイル交換や給油のほか、回転部の点検・調整を十分に行い、各部が正常に作動することを確認する。また、チェーンやベルトのゆるみ、ボルトやナットの脱落はないか、安全カバーなどはずれていないかの点検も忘れずに。

その
3

ビニールハウス内は、狭く、周囲をパイプで囲まれているため、機械とパイプの間に挟まれる事故が少なくない。ハウス内で歩行型トラクターを使う時は、周囲を良く確認し、十分な余裕をとって旋回すること。

その
5

ロータリー作業では、畦超えや水田に入り出す時に事故が起きている。段差のある場所を乗り越える場合などは、トラクターの後方転倒を防ぐため、ロータリーをおろし、後輪が段差を乗り越えた時にロータリーをあげて安全を保とう。

農産物のPR活動を議論 JAあさひかわ青年部

月21日(火)、本所3階大ホールにおいて第4回JAあさひかわ青年部定期総会が開催された。

平成17年度事業の報告、決算に始まり、平成18年度の事業計画・予算の審議が行われたほか、平成18年度より各支所青年部を統合し、本所一本化となる規約の改正を行った。総会では、特に平成18年度事業計画の一つとして提案されたJAあさひかわ農産物のPR活動の実施について、各地区の青年部員から活発な意見が出された。また、消費拡大についての意識の高さを感じられ、これから青年部活動がより発展していくことを予感させる場面もあった。

最後に、平成18年度からの役員体制が討議され、永山・中央地区の大西勇治さんが新しい部長に選任された。なお、役員改選では次の方々が新役員に選任された。

2



事業計画、役員改選を承認
農業生産組織連絡協議会
会(34組織)の第4回定期総会が開催された。



2月23日(木)、トヨーホテルにおいて、農業生産組織連絡協議会(34組織)の第4回定期総会が開催された。

監事會	大西勇治(永山・中央)
事記計	石坂寿浩(旭正)
本谷義孝(北野)	渡辺和紀(東出良範)
笠井好晃(永山・中央)	山岸和実(神居)

(敬称略)
員に選任された。

選等について原案通り承認された。また、総会終了後、同ホテルで開催された旭川市農業生産組織連絡協議会の総会並びに組織運営研修会に全員で出席した。研修会は、「法人の立ち上げについて」というテーマで行われ、当JAからも旭正地区忠別2南生産組合の矢部組合長が活動の報告を行つた。

なお、役員改選では次の方々が新役員に選任された。

総会終了後はビデオ上映会を開催。認知症にかかる人の家族の介護と、友人としての「友情」という身近な問題を取り上げた作品で、アカデミー賞受賞作ということもあり、部員はもちろん事務局も真剣に観賞し、終了後は大きな拍手が会場いっぱいに広がつた。

なお、役員改選では次の方々が新役員に選任された。

(敬称略)
員に選任された。

石橋部長が再任
JAあさひかわ女性部
のボカボカ陽気のなか、2月25日(土)に本所3階大ホールにおいて第3回JAあさひかわ女性部定期総会が開催された。

農作業の準備に忙しい時期にもかかわらず、役員・部員代表合わせて80名が出席した。全員で女性部綱領・5原則朗唱の後、石橋部長、田口専務よりご挨拶をいただいた。議長には旭正地区の宮城恵子さん、永山地区の坂口良子さんの2名を選出して議事に入り、事業報告及び、事業計画・予算が原案通り承認された。また、役員改選では石橋部長の再選が決まり、北野地区的役員2名が入れ替わりとなつた。



監理会	石橋章子(旭川中央)
副部長	岩崎和子(旭正)
理事	本谷陽子(北野)
事計	横倉弘子(永山)
石橋部長	波能美智子(旭川中央)
田中弘子	川合アサ子(北野)

認知症にかかる人の家族の介護と、友人としての「友情」という身近な問題を取り上げた作品で、アカデミー賞受賞作ということもあり、部員はもちろん事務局も真剣に観賞し、終了後は大きな拍手が会場いっぱいに広がつた。

平 成3年に知人の薦めで、旭川市の市民農業大学に参加し、その活動の中で受け入れ農家として消費者との交流を図っていました。消費者の方々のいろんな話を聞き、農業者として今、何をしたらいいかを考え、大豆の加工・販売に取り組んでみようと思い、平成11年に地道の補助金を利用して、現在の施設を建てました。

始めの1、2年は、素人のすることですから、戸惑いもあり手探りの状態でした。まずは、手書きのチラシで地元から徐々に広めることから始めました。すると、マスクミヤメデイアに頼らずとも、消費者の皆さんの口コミで広がっていきました。豆腐は自家栽培の大豆を使い、2

つの大鍋で大豆をゆで、金曜日の夜から4時間かけて仕込み始めます。（豆腐を作るときに出る）おからは江丹別の畜産農家に飼料として利用され、そしてその畜産農家から堆肥としてまた畑に帰ってきます）土曜日のみ、限定120丁ほどの販売ですが、ほとんどが予約販売で、年間契約をされている方もいます。消費者自ら工場に足を運び、購入してもらっていることで、交流、情報交換ができる「農」に対する意識はもちろ、「食」に対する意識も変わってきているのが直にわかる、最高の場となっています。

現在、白・青大豆4ha、黒大豆20aほどの栽培をしていますが、青大豆は、地元の短大の実習として播種

から収穫まで管理してもらっています。（もう5年になります）また、小・中学生・親子を対象とした体験農場を開くことで、種まきから収穫そして加工までをすることにより、交流と加工、「農」を知り、「食」を知る、というジョイントが出来上がります。ふれあうことでは、農業をして思いを伝え合うことが出来ます。一人の農業者として、経営の手助けを出来れば…と考えていますので。

これからも、地産地消の基本スタンスを変えることなく、欲張らず、無理せず、交流を深めながら楽しく作り続けていきます。



地産地消が モットーの 交流の輪です！

かあさん工房
代表 山川 八重子



連絡先: ☎078-8431 旭川市永山町10丁目
TEL・FAX 48-6389



自分たちの作物を、おいしく安心して食べてもらえるように努力していく。

湯浅 光二さん
(永山地区)

- 1 昭和49年8月5日
- 2 父、母
- 3 スポーツ観戦
- 4 平成12年4月から
- 5 水稻、野菜
- 6 水稻を中心とした経営規模の拡大。
- 7 自分たちの作った作物を、消費者の皆さんにおいしく安心して食べてもらえるように、努力していきたい。
- 8 JAと組合員とで協力し合い、JAあさひかわとしてのブランド価値を高めていかなければと思う。
- 9 天真爛漫な人

KOUJI
YUASA



農薬や肥料の使用量に基準を設け、直販可能な米の栽培が目標。

品川 淳さん
(旭正地区)

- 1 昭和55年12月16日
- 2 母、祖父
- 3 読書
- 4 平成13年から
- 5 水稻
- 6 農薬や肥料の使用量に明確な基準を設け、直販できる米の栽培
- 7 消費者に安心して、おいしいお米を食べてもらえるようにこれからも努力していきたい。
- 8 農産物価格の安定対策を講じて欲しい。
- 9 常識、良識の備わっている女性

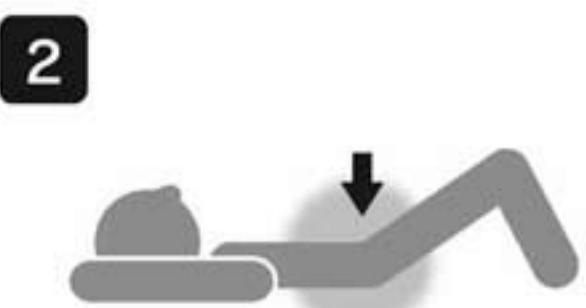
ATSUSHI
SHINAGAWA

質問事項 ●1 生年月日 ●2 家族構成 ●3 趣味 ●4 農業開始時期 ●5 現在の農業経営スタイル ●6 目標(理想)とする経営スタイル
●7 農業に対する抱負 ●8 農協に対する希望や要望 ●9 独身者は、理想の女性像

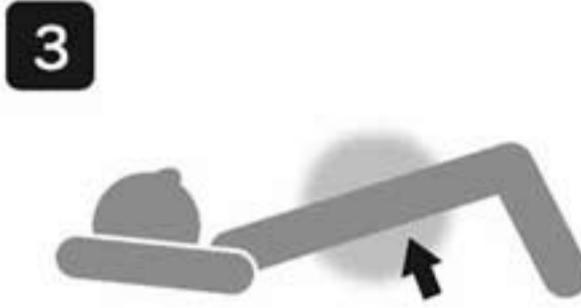
ウイリアムズ体操



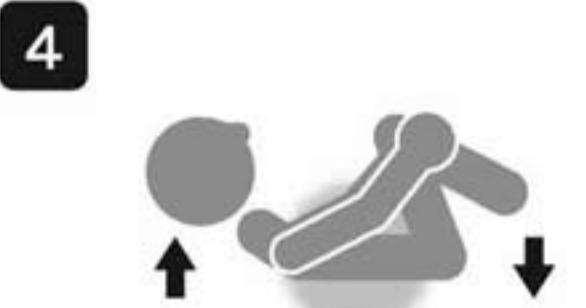
仰向けに寝て膝を立て、両手を頭の後ろに組み、深呼吸して、リラックスする。（基本姿勢）



基本姿勢のまま、腹部に力を入れ、腰を10秒ほど押しつける。



基本姿勢から腰を持ち上げ、尻に力を入れる。



両膝をかかえ込み、頭を持ち上げる。



基本姿勢から両膝をまっすぐに上に伸ばす。



仰向けの姿勢で上体を起きあがらせる。



仰向けの姿勢で、上体をそのままにして、一方の膝を一方の膝越しに交差させて腰をねじる。



仰向けの姿勢で膝を曲げ、その膝を開閉させる。



うつぶせの姿勢で、上体を起こす。同時に足も上げるようにすると、より効果的である。



椅子などにつかり、立ったりしゃがんだりする。

腰痛予防の筋力をつける

腹筋
強化



腹筋を鍛える
(首はあまり曲げないように注意しましょう！)

殿筋
強化

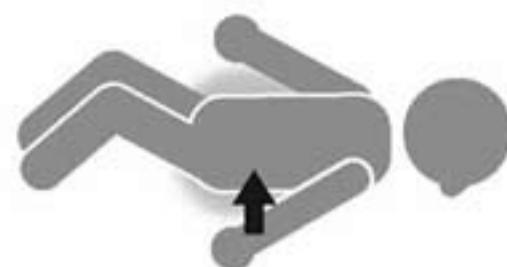


お尻の筋肉を鍛える

ムリをせず
マイペースで
やりましょう。



腰痛予防のストレッチング①



●腹斜筋のストレッチ

仰向けに寝て両手を横に広げて両膝を立てます。両足を揃えたまま、足と顔を逆方向に倒します。そのままおよそ30秒伸ばします。右左、両方やりましょう。（両肩は床から持ち上がりないようにしましょう！）（足と顔は逆方向に倒しましょう！）



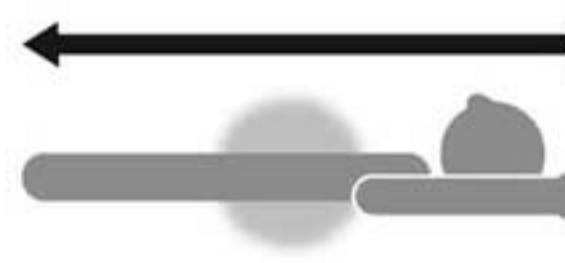
●お尻の筋肉のストレッチ

仰向けの姿勢から、片足を胸にゆっくり引き寄せて、気持ちがいいところで、そのまま息を止めずにおよそ30秒伸ばしましょう。右左、両方やりましょう。（無理して筋肉を伸ばさないように注意しましょう！）



●腰背筋のストレッチ

仰向けの姿勢から、おへそをのぞき込むように、両足を両方の腕で抱えこみます。腰から背中の筋肉が伸びたところで、胸に引き寄せるのを止めます。そのまま息を止めずにおよそ30秒伸ばしましょう。



●全身のストレッチ

手と足がそれぞれ外方向にひっぱられているように体全体をおよそ30秒伸ばしましょう。

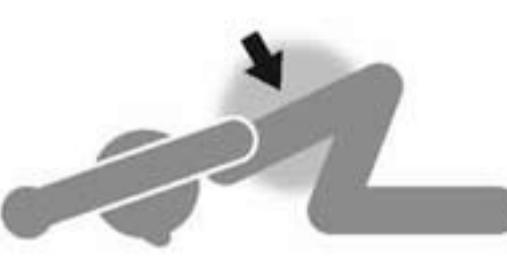


腰痛予防のストレッチング②



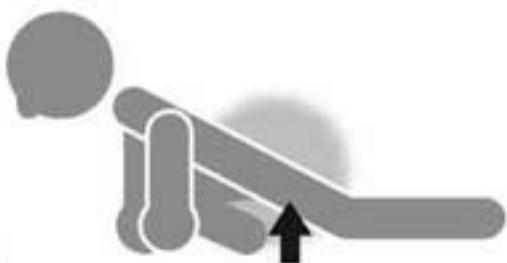
●膝から太もも裏のストレッチ

軽く足を広げて座ります。片方の足は軽く曲げて楽な姿勢を取ります。背中に一本、棒を入れたつもりで、お腹を支点にしてゆっくり体を伸ばした足の方に倒します。そのままの姿勢でおよそ30秒、右左両方やりましょう。（背中はまっすぐ伸ばしましょう！）



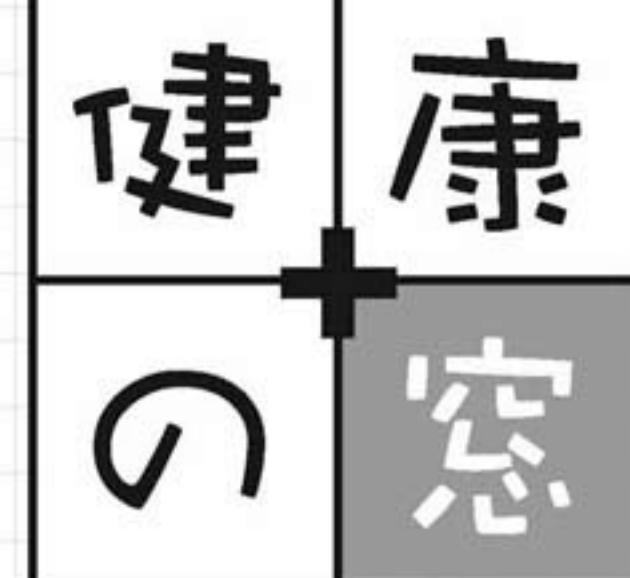
●背中のストレッチ

四つん這いになります。足はそのまま、両手を前に伸ばします。お尻を突き出し、まっすぐ腕を前に伸ばします。おでこを床に付け、そのままの姿勢でおよそ30秒背中の筋肉を伸ばします。



●足のつけ根のストレッチ

四つん這いから、かけっこスタート時の姿勢をとります。片膝は立てて、片足は後ろに引き、膝を床につけるようにゆっくり腰を落とします。そのままおよそ30秒伸ばしましょう。



腰椎間板ヘルニア、坐骨神経痛、ぎっくり腰。腰痛の症状はさまざま。本来、人は、腰を痛めやすい生活を強いています。でも心配はいりません。ほんの少しの知識と予防に取り組む気持ちがあれば、正しく対処できるのです。今回は、二足歩行を始めたときから、腰に負担をかける生活をしてきました。まして現代は二足歩行を始めたときから、腰に負担をかける生活をしてきました。まして現代の知識と予防に取り組む気持ちがあれば、正しく対処できるのです。今回は、ス



3月6日（月）から11日（土）までの6日間、神楽年金同友会（会長・森山茂、会員数287名）は層雲峠観光ホテルにおいて平成18年度、第1回温泉湯治を行った。3泊組、5泊組合わせて合計104名の会員が参加した。

3月の層雲峠はまだ深い雪の中にあったが、ホテルの温泉は最高で、夕食時のバイキング品数が多く、大変おいしいとの評判で、参加者も大満足の様子であった。また、3回に渡って参加者の交流を兼ねた夜の宴会が開かれ、カラオケや踊りで盛り上がり、最終日には時間をおーバーするほどであった。

日中は、仲間との交流や、ホテル自慢の大浴場での風呂三昧などそれぞれ自分がベースでゆっくりと過ごし、日頃の疲れを癒した。



▲日頃から鍛えた踊りを披露

3月16日（木）、旭川中央支所女性部（部長・波能美智子、部員数69名）は、25名の部員が参加して、生活講話を開催した。

講師には、旭川市消防本部市民安心課とFSLレディースの方々を招き、健康と防火、防災についての講話を聞いた。

測定後、消防本部センターへで

テレビ電話を使った健康相談行う 女性部が生活講話を開催



▼講話に熱心に耳を傾ける参加者

ータを伝送し、テレビ電話を使って保健師との健康相談を行った。つて保健師との健康相談を行った。また、筋力の低下からくる転倒、骨折事故の防止を目的に大腰筋や大腿伸筋を鍛える運動である。次に、防火、防災に関するお話を聞き、お湯を注ぐだけで出来上がる非常食のアルファ米を試食した。これについては、たいへん味が良いと好評だった。

1回だけであったが、今後の生活に役立つたいへん有意義な講習となつた。

層雲峠で風呂三昧

神楽年金同友会が温泉湯治を実施

3月6日（月）から11日（土）

までの6日間、神楽年金同友会（会長・森山茂、会員数287名）は層雲峠観光ホテルにおいて平成18年度、第1回温泉湯治を行った。3泊組、5泊組合わせて合計104名の会員が参加した。



▲真剣な議論が飛びかった総会



2月17日（金）、旭正基幹支所において、四部会（生産組織）全員で再確認した。

総会終了後、合同で懇親会を開き、会員交流を深め、新たなスタートをするなどを確かめ合った。

「クリーン農業」、「売れる米づくり」へ 旭正四部会、総会を開催

連絡協議会、フレコン部会、受託者協議会、減農薬部会）の総会が開催された。

生産組織連絡協議会においては、役員改選の年にあたり、新会長に矢部茂弘さん（忠別2）が選任された。各部会とも平成17年平成18年度事業計画について検討され、特に水稻については、昨年に引き続き「クリーン農業」への取り組みと、よりいつそう安定した製品を作り、「売れる米づくり」を目指していくことを

▼満足、笑顔の花が咲きました



真鍋さんが新会長に 永山年金友の会が温泉湯治を開催



304名）は、3泊4日の日程で、層雲峠温泉ホテル大雪において71名の出席のもと、「第21回定期総会並びに温泉湯治」を開催した。

総会では、平成17年度決算と平成18年度予算案を原案通り可決し、その後、任期満了とともになう役員改選が行われた。新会長に真鍋正一さんを選任したほか、一部役員の入れ替わりも承認された。

温泉湯治では歌謡ショーをはじめカラオケ、ゲートボール、ビンゴゲーム、輪投げ等の多彩なプログラムが展開され、参加者は4日間を楽しく過ごした。

同会では、現在、事業計画の一つである会員加入運動を展開しており、「一人でも多くの方に入会していただきたい」とPRしている。



一年の農作業に向けて英気を養う 青年部・女性部が恒例のボーリング大会

2月26日（日）午後2時より、
神居町台場のスカイレーンで恒

例の青年部・女性部主催のボーリング大会及び懇親会が開催された。近年の農業情勢がますます厳しくなるなか、神居地区においても青年部・女性部・役職員が一堂に会して交流親睦を図り、また、組織人としての自覚と認識を深め、相互理解によって、希望ある農業への礎とすること

を目的として、毎年開催されて

いる。

開会式では、青年部神居支部部長の山岸和実さんの挨拶があり、ボーリング2ゲーム終了後に、引き続いて懇親会へと場を移し、歓談に花を咲かせ、焼き肉に舌鼓をうつた。結果発表や景品の抽選で大いに盛り上がり、女性部神居支部長の田中弘子さんの挨拶をもって今年の集いは終了した。

これから的一年の農作業に向けて、英気を養う有意義な一日となった。



▲開会前はちょっと緊張しました



ボーリングに
笑顔で大はしゃぎ
女性部で恒例事業の勉強会

J.A.あさひかわ北野支所女性部恒例行事の「勉強会」が、3月7日（火）に旭川パークホテルで開催された。部員22名の参加で、農繁期に入る前に英気を養おうとボウリング大会が開催された。冬期間の運動不足もあり、普段の実績が出せない人もいたが、一球一球に力を込め、結果はともかく、みんな笑顔で大はしゃぎだった。さらに、事務局も特別参加し、順位争いに絡む白熱したゲーム展開となつた。午後からは、豪華なデザート付きのお弁当をお腹いっぱい食べ、ゆっくりお風呂に入り、近況を語り合つた。

ボウリングの結果は、僅差を争う好ゲームとなり、順位と特別賞を発表後、参加者はたくさんの景品を貰いゲームを終えた。



協同の精神 への第一歩 JAあさひかわで入組式



▲▼山本組合長の激励に緊張の新入職員

4月3日（月）、本所3階大會議室において平成18年度新入職員入組式が行われた。

今年は男性1人、女性4人の合わせて5人の新入職員が入組。山本組合長より「若い人の新鮮な感性が大きな役割を果たします。一人一人が農協職員の自覚を持って大きく成長してください」と激励の言葉を受けた。新

入職員を代表して竹林敬太さん（旭川中央金融支所）が、「新社会人としての新たな自覚のもと、職務に励みます」と力強く抱負を語った。

式終了後は、常勤役員、幹部職員との懇談会が行われ、緊張しながらも晴れやかな表情で社員生活の第一歩を踏み出した。

コンプライアンス役員総決起集会



4月4日（火）、本所3階大會議室において、不祥事件の再発と未然防止に向けた「コンプライアンス」役員総決起集会が開催された。

開会宣言の後、J.A.綱領朗唱、山本組合長より挨拶があり、続いてJ.A.北海道中央会旭川支所の菅崎秀弘支所長による「コンプライアンスと不祥事防止」の講演が行われた。その後、長勢常務による「J.A.あさひかわ役員の行動ルール及び業務全般にわたる遵守事項について」の

不祥事の再発と未然防止への 強い決意新たに



研修があり、役員全員が再発防止に向け強い決意のもと業務を遂行していくことを確認した。

理事会 だより

第1回理事会

平成18年2月27日(月)

●協議事項

- 自己査定に対する監事監査の結果について
- 自己査定監査結果に対する処理顛末について
- 資産査定の結果について
- 税効果積立金の取崩しについて
- 平成17年度決算について
- 旭川協同総業(株) 平成17年度決算について
- 平成18年度計画(子会社含む)について
- 平成18年度の余裕金運用について
- 第4回通常総代会について
- 大口貸付について
- 農業協同組合検査指摘事項報告書提出後の改善状況等について
- 全国農業協同組合中央会の監査報告および改善を要する事項について
- コンプライアンス実施計画について
- 規程類の一部改正について

●報告事項

- 農家経営対策の取組みについて
- 酪農ヘルパー基金の取り崩しについて
- 組合員の加入及び脱退の状況について
- 有価証券の取得について
- 系統外預金と信状況について
- JA全国監査機構の財務諸表等監査(期末監査)の実施について

第2回理事会

平成18年3月10日(金)

●協議事項

- 北野金融支所不祥事発生について

第3回理事会

平成18年3月15日(水)

●協議事項

- 北野金融支所金融不祥事発見に至った経緯等について

おくやみ

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

2/10	岩井 三郎さん	旭川中央地区旭神1
2/17	島田 英一さん	永山地区14区むつみ
2/21	朝倉 とくさん	永山地区その他
2/21	小坂 健二さん	旭正地区共栄6
2/28	谷野 与志夫さん	永山地区14区2組
2/28	山崎 小信さん	旭正地区追分
3/10	菅原 正良さん	永山地区その他
3/26	鶴尾 貞さん	神居地区雨紛2
3/29	杉村 邦夫さん	旭川中央地区北門
3/30	西田 清さん	旭川中央地区4区

(ともに正組合員)

第4回理事会

平成18年3月20日(月)

●協議事項

- 平成17年度決算について
- 全国農業協同組合中央会の監査報告について
- 基幹支所運営委員会の意見集約について
- 今後の不祥事未然(再発)防止対策について

第5回理事会

平成18年3月28日(火)

●協議事項

- 全国農業協同組合中央会の監査報告について
- 平成17年度決算監事監査の結果について
- 平成18年度固定資産の取得について
- 役員の選任における役員候補者について
- 退任役員に対する退任慰労金の支給について
- 役員報酬の支給について
- 規程類の制定及び一部改正について
- 第4回通常総代会の開催について
- 大口貸付について
- 平成18年度旭川市畜産經營維持資金の借り入れについて
- 役員賠償責任保険の継続加入と役員負担について

●報告事項

- 平成18年2月末事業実績(子会社含む)について
- 平成18年度JAあさひかわ産米販売拡大推進計画について
- 平成18年産米作付及びクリーン米の取組計画について
- 平成18年度ガイドライン配分面積の個人別配分について
- 経営所得安定対策に伴う意向調査結果について
- ポジティブリスト制の施行について
- 有価証券の取得について
- 職員の新規採用及び異動について

第6回理事会

平成18年4月4日(火)

●協議事項

- 不祥事の再発防止対応等について
- 第4回通常総代会の運営について



概要

(平成18年3月末実績)

	正組合員	2,735名
組合員数	准組合員	24,568名
	合 計	27,303名
出 資 金 残 高	1,911百万円	
販 売 取 扱 高	382百万円	
生 産 資 材 供 給 高	124百万円	
給 油 所 供 給 高	382百万円	
生 活 供 給 高	73百万円	
貯 金 残 高	92,063百万円	
融 資 残 高	20,552百万円	
長 期 共 浄 保 有 高	2,340億円	

農業改良普及センターの活動体制

平成18年度

1 組織見直し により 変更された 内容

- 指揮命令系統を簡素化するため、支庁管内は本所、支所体制となりました。上川農業改良普及センターが本所で、富良野、大雪、士別、名寄、上川北部の各普及センターが支所となりました。
- 組織の名称は「上川農業改良普及センター」です。
- 管内の広域普及活動を行う広域専門主査を配置し、地域係を支援する業務を担います。主任普及指導員がそれらの活動を調整します。
- 法律の改正により改良普及員と専門技術員が一元化されましたので、専門技術員を本所に配置し、技術力の向上を図ります。
- 本所の地域係は5地域係(従来は7地域係)体制となりました。市町や広域農協の活動エリアに沿った地域係に再編し、今までどおり地域に軸足を置いた普及活動を実施します。

2 普及活動体制 (関連部分のみ)



地 域 係 区 分		責 任 者	担 当 者
六辻所長	調整係	旭川市地域(永山、旭正、神楽、神居地域)	関根調整係長
河合次長	地域班	旭川市地域(東鷹栖地域) 鷹栖町地域	児玉地域係長

※○は地域係長を補佐する担当者。太字は転入者。
※指主:指導主任 専普:専門普及員 改普:改良普及員

職 員 人 事

■退職 お世話になりました

3/31	審議役	橋爪 正富	金融共済部付審議役
3/31	審査役	川合 強	旭正基幹支所長
3/31	考査役	西田 和夫	豊岡金融支所長兼豊岡金融支所貯金共済課長
3/31	調査役	中村 和明	北野金融支所貯金共済課調査役
3/31	調査役	本間 雄二	神楽給油所長
3/31	係	松元 真理子	神居金融支所貯金共済課係
3/31	係	水田 悅代	神居金融支所貯金共済課係
3/31	係	山崎 友寿	旭川中央金融支所融資相談課係
4/30	考査役	谷口 裕二	管理部総務課考査役
4/30	考査役	永井 一男	北野金融支所長兼北野金融支所融資相談課長
4/30	主査	宮城 松一	経済部営農販売課庫担当 消費者契約米担当主査

■異動

新役職			
4/1	審査役	柳瀬 義光	旭正基幹支所長
4/1	考査役	鈴木 修	経済部営農販売課営農涉外専任(青果担当) 統括考査役(青果連出向)
4/1	考査役	久保 孝一	豊岡金融支所長兼豊岡金融支所貯金共済課長
4/1	考査役	高山 彰久	旭正金融支所長
4/1	考査役	井上 淳一	経済部燃料課長兼豊岡給油所長
4/1	推進役	幅崎 英二	金融共済部共済課事故サービスセンター長
4/1	推進役	白崎 仁浩	旭正金融支所融資相談課長
4/1	調査役	池田 義紀	神楽給油所長
4/1	調査役	朝倉 道人	経済部営農販売課営農涉外専任(青果担当) 調査役(青果連出向)
4/1	主 査	寺岡 武夫	北野金融支所融資相談課主査
4/1	主 査	二反田 がほる	豊岡金融支所融資相談課主査
4/1	主 査	菅原 邦子	旭川中央金融支所融資相談課主査
4/1	係	漢 裕紀子	神居金融支所貯金共済課係
5/1	考査役	久保田 昭則	北部金融支所長兼北部金融支所融資相談課長
5/1	考査役	沢田 昌春	北野金融支所長兼北野金融支所融資相談課長
5/1	推進役	藤原 穎和	未広金融支所長 北部金融支所融資相談課長